

企業防災だより



福岡市消防局
予防部予防課
令和8年7月

職員一人一人の意識が職場の安全に繋がる！

今回のテーマ「初期消火の対応について」

火災が起きたら、消火器で消す！という認識をお持ちの方は多いと思います。しかし、実際に目の前で火が燃え上がるのを見るとパニックになってしまいます。初期消火するイメージを具体的に行い実際の火災に対応できるようにしましょう！

ステップ① まずは基本的対応をおさらい！

① 状況を把握する

- 何が燃えているのか、火災の大きさや周囲への延焼状況を確認する。
- 消火器などで初期消火が可能か判断する。
- 火が天井に達している場合は初期消火をあきらめ、直ちに避難する。



② 初期消火を行う

- 安全を確保したうえで、消火器や屋内消火栓などを使用して初期消火を行う。
- 無理はせず、危険を感じた場合は速やかに避難する。



チェックポイント

- ☐ 何が燃えているか？
- ☐ 火の大きさは？
- ☐ 周囲に燃え広がっていないか？
- ☐ 消火器で消せる大きさか？



消火器で消せる
大きさの火



火が天井に達している
または広がっている



その他の対応



通報する

火災を見つけたら、すぐに119番通報を行う。



周囲に知らせる

大きな声で周囲に火災を知らせ、協力を求める。



避難する

危険を感じたら、速やかに避難し、避難誘導に従う。



天井に火が届いている場合は、初期消火をあきらめ、直ちに避難する！



ポイント

初期消火の目的は「火災を小さいうちに食い止めること」です。天井まで燃え広がった火災は非常に危険なため、消火活動よりも避難を最優先にしましょう。

ステップ② 考えてみよう！

【状況】

平日の11時ごろ、隣の部屋から煙が出ているのに気づき、覗いてみると充電中のスマホから出火していた！

【30秒考えて！】



ステップ③ 考えた結果を共有しよう！

【共有内容】

- ・何を優先して行動しましたか？
- ・消火器を取りに行くまでどのくらいかかりましたか？

【意見交換しよう！】

- ・行動の優先順位は人によって違いましたか？
- ・より安全な対応方法がありましたか？



ステップ④ 検討結果を次の訓練に活かそう！

【振り返り結果の一例】

- ☐ 初期消火の判断が難しかった
- ☐ 消火器の場所が分からなかった
- ☐ 通報手順を再確認したい

意見交換の中で、
さまざまな意見・課題が
出たと思います。

その課題を解決するような
訓練を実施していきましょう。

① 消火器の設置位置を確認する



② 消火器の使い方を確認する



実際に取扱い訓練をする場合は、**福岡市各区の消防署予防課**で
訓練用の消火器を貸出しています。お気軽にお問い合わせください。

各消防署予防課の連絡先

東消防署 ☎ 092-683-0119
中央消防署 ☎ 092-762-0119
城南消防署 ☎ 092-863-8119
西消防署 ☎ 092-806-0642

博多消防署 ☎ 092-475-0119
南消防署 ☎ 092-541-0219
早良消防署 ☎ 092-821-0245



検討と訓練をくり返すことで、いざというときに落ち着いて行動できるようになります。
安全・安心な職場づくりのために継続的に取り組みましょう！